

第48回

学生と教職員の交流の場

学内と社会を結ぶ交流の場

琉大21世紀フォーラム



日時 平成22年6月25日(金)
16:30~18:00

場所 琉球大学 法文学部新棟
2階215教室

話題 多種共存:『棲み込み連鎖』と
その展開

発表者 西平 守孝

〔(財)海洋博覧会記念公園管理財団 参与〕

多様な生物が共存するサンゴ礁を主な対象として、多種共存機構を理解する「棲み込み連鎖」仮説を紹介し、それを展開して荒廃した群集の復元や保全への適用と可能性を考える。「棲み込み連鎖」の考えは、一口に言えば、生物の存在や活動が生物の棲み場所を提供し、創出し、または条件付けることによって他の生物の棲み込みを招き、棲み込んだ生物がさらに別の生物の生活を可能にさせることの連鎖である。この考えが、生物群集の基礎研究にとどまらず、生態系の保全においても実践的に展開できることを、野外実験の例を示しつつ紹介したい。

発表者：プロフィール



西平守孝 にしひら もりたか

昭和14年9月 沖縄県石垣生まれ
昭和37年3月 琉球大学理工学部生物学科卒業
昭和42年3月 東北大学大学院理学研究科
博士課程修了(理学博士)
昭和42年4月 東北大学理学部
付属臨海実験所助手
昭和46年10月 東北大学理学部生物学科助教授
昭和46年11月 琉球大学理工学部生物学科助教授
昭和53年10月 京都大学理学部動物学科助教授
昭和57年4月 琉球大学理学部生物学科教授
平成3年4月 東北大学理学部生物学科教授
平成15年4月 東北大学名誉教授

平成15年4月 名桜大学国際学部観光産業学科教授
平成21年4月 名桜大学名誉教授
平成21年4月 (財)海洋博覧会記念公園 管理財団総合研究センター参与
平成22年6月 日本学士院賞 エジンバラ公賞受賞(決定)

元日本生態学会幹事長・前沖縄生物学会会長・前日本サンゴ礁学会会長
現沖縄県サンゴ礁保全推進協議会会長

主な著書：『造礁サンゴ(フィールド図鑑)』 東海大学出版会、1988年(単著)
『沖縄のサンゴ礁』 沖縄県環境科学検査センター、1988年(共著)
『サンゴ礁—生物がつくった(生物の楽園)』 平凡社、1995年(共著)
『日本の造礁サンゴ類』 海游舎、1995年(共著)
『足場の生態学』 平凡社、1996年(単著) 『生物多様性とその保全』 岩波書店、1998年(共著)
『沖縄のマングローブ研究』 新星出版、2006年(共著)

主催：琉球大学生涯学習教育研究センター

共催：(財)海洋博覧会記念公園管理財団・名桜大学・沖縄生物学会・日本サンゴ礁学会



今後のフォーラム (予定)

第49回

講師：早川 忠光(NPO法人地域サポート若狭代表理事)/トリオ四季の風
 話題：「みんなで歌おう、懐かしの歌、思い出の歌～日本・沖縄の唱歌、叙情歌～(仮)」
 日時：2010年7月10日(土) 18:00～19:00
 場所：地域国際学習センター1F広場(予定)

※なお、学外来訪者をお願いして臨時フォーラムを開催することがあります。

建物配置図



法文学部新棟2階

